

令和元年産大豆の集荷・販売計画 (追加・変更分)

総括表	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1
全国農業協同組合連合会分	・・・・・・	P	2

令和元年産大豆の集荷・販売計画（総括表）

単位：ha、t

都道府県	全国農業協同組合連合会				全国主食集荷協同組合連合会				合計			
	作付 予定 面積	集荷予定数量			作付 予定 面積	集荷予定数量			作付 予定 面積	集荷予定数量		
		平成30年 実績	令和2年 1月	前年実績 との差		平成30年 実績	令和元年 11月	前年実績 との差		平成30年 実績	令和元年 予定	前年実績 との差
北海道	32,870	53,230	58,600	5,370	1,496	3,643	3,433	▲ 210	34,366	56,873	62,033	5,160
青森	3,957	4,310	6,010	1,700	13	28	24	▲ 4	3,970	4,338	6,034	1,696
岩手	2,919	3,960	3,710	▲ 250					2,919	3,960	3,710	▲ 250
宮城	9,855	14,230	12,680	▲ 1,550					9,855	14,230	12,680	▲ 1,550
秋田	7,168	8,080	10,240	2,160	196	268	308	40	7,364	8,348	10,548	2,200
山形	3,750	4,960	5,950	990					3,750	4,960	5,950	990
福島	990	1,240	630	▲ 610					990	1,240	630	▲ 610
茨城	2,373	2,750	2,510	▲ 240	378	401	482	81	2,751	3,151	2,992	▲ 159
栃木	2,004	3,300	2,960	▲ 340	155	318	300	▲ 18	2,159	3,618	3,260	▲ 358
群馬	97	100	150	50					97	100	150	50
埼玉	234	160	150	▲ 10					234	160	150	▲ 10
千葉	520	470	160	▲ 310					520	470	160	▲ 310
新潟	3,773	6,810	6,710	▲ 100	1	1	2	1	3,774	6,811	6,712	▲ 99
富山	4,255	5,800	5,860	60					4,255	5,800	5,860	60
石川	1,338	1,780	1,560	▲ 220					1,338	1,780	1,560	▲ 220
福井	1,058	1,080	1,190	110					1,058	1,080	1,190	110
長野	1,225	2,110	1,320	▲ 790					1,225	2,110	1,320	▲ 790
岐阜	2,461	1,140	2,780	1,640					2,461	1,140	2,780	1,640
静岡	140	40	60	20					140	40	60	20
愛知	4,100	2,450	4,140	1,690					4,100	2,450	4,140	1,690
三重	4,024	1,470	2,780	1,310					4,024	1,470	2,780	1,310
滋賀	5,196	3,120	5,710	2,590	52	12	96	84	5,248	3,132	5,806	2,674
兵庫	478	410	380	▲ 30					478	410	380	▲ 30
奈良	25	20	30	10					25	20	30	10
鳥取	520	430	470	40					520	430	470	40
島根	400	430	510	80					400	430	510	80
岡山	146	110	120	10					146	110	120	10
広島	170	140	120	▲ 20					170	140	120	▲ 20
山口	762	760	830	70					762	760	830	70
香川	30	10	30	20					30	10	30	20
愛媛	305	380	520	140					305	380	520	140
高知	50	30	30	0					50	30	30	0
福岡	7,652	12,160	7,770	▲ 4,390	88	150	130	▲ 20	7,740	12,310	7,900	▲ 4,410
佐賀	7,400	12,870	5,830	▲ 7,040	77	119	80	▲ 39	7,477	12,989	5,910	▲ 7,079
長崎	315	370	170	▲ 200					315	370	170	▲ 200
熊本	2,155	3,170	2,550	▲ 620	5	8	7	▲ 1	2,160	3,178	2,557	▲ 621
大分	1,163	950	800	▲ 150	137	106	144	38	1,300	1,056	944	▲ 112
宮崎	119	150	110	▲ 40					119	150	110	▲ 40
鹿児島	253	230	240	10					253	230	240	10
計	116,248	155,200	156,400	1,200	2,598	5,055	5,006	▲ 49	118,846	160,255	161,406	1,151

(対前年実績-3,501ha(-3%)、+1,151t(+1%))

令和元年産大豆の集荷・販売計画について（続報）

令和元年 11 月 29 日に行われた国産大豆における情報交換会において提出した「令和元年産大豆の集荷・販売計画」（10 月末時点の集荷見込数量）について、11 月 29 日時点では天候被害の大きかった宮城・佐賀は集荷見込の数量把握が困難であったため、当該 2 県を除いた計画値を報告した。

その後、収穫後の乾燥調製作業が進んだ 1 月末時点において、宮城・佐賀も含めて再度集荷見込調査を実施した。ついでには、宮城・佐賀及び集荷見込が大幅な変更となった三重・福岡の販売計画も併せて、全国の集荷見込数量及び販売計画を改めて報告する。

1. 集荷見込数量について

- (1) 令和元年産大豆の集荷見込数量（1 月末時点）については、約 156 千トンで生産計画対比 83%、前年産対比 101%となった。
- (2) 宮城・佐賀については台風等による天候被害を受けて平年作を下回る数量が見込まれ、特に佐賀は大きな減産見込みとなっている。
- (3) その他の県においても生育期間中の降雨や播種遅れの影響により、小粒化傾向・品位低下による製品歩留まりの低下が見られ、全体的に 10 月末時点に比べて集荷見込数量が減少している。

<集荷見込数量>（1 月末時点）

単位：トン・%

地区	30年産 集荷実績 ①	元年産 生産計画 ②	元年産集荷見込		30年産実績 対比 ④=③/①	元年産生産計画 対比 ⑤=③/②
			10月末 (※) ④	1月末 ③		
北海道	53,230	62,200	60,400	58,600	110%	94%
東日本	52,503	57,800	39,300	53,200	101%	92%
西日本	19,567	33,400	27,800	27,100	138%	81%
九州	29,897	34,000	15,000	17,500	59%	51%
合計	155,196	187,400	142,600	156,400	101%	83%

※10月末の元年産集荷見込については宮城・佐賀を除いた数量。

※元年産生産計画・集荷計画については100 t 単位でラウンド処理している。

<宮城・佐賀の集荷計画>

単位：トン

都府県	銘柄	集荷予定数量
宮城	ミヤギシロメ	5,030
	タンレイ	3,460
	タチナガハ	3,790
	あやこがね	130
	きぬさやか	120
	すずほのか	10
	その他	140
	合計	12,680
佐賀	フクユタカ	5,830
	合計	5,830

※数量は10t単位でラウンド処理しているため、合計が一致しないことがある。

2. 販売計画について

(1) 宮城・佐賀の販売計画

(単位:トン)

県名	銘柄	取引方式	期別			合計
			11～2月	3～5月	6月～	
宮城	ミヤギシロメ	播種前入札取引	110	370	0	480
		収穫後入札取引	150	800	390	1,340
		相対・契約栽培取引	720	1,350	1,140	3,210
	ミヤギシロメ 集計		980	2,520	1,530	5,030
	タンレイ	播種前入札取引	50	180	0	230
		収穫後入札取引	150	520	140	810
		相対・契約栽培取引	810	760	850	2,420
	タンレイ 集計		1,010	1,460	990	3,460
	タチナガハ	播種前入札取引	0	0	0	0
		収穫後入札取引	150	500	240	890
		相対・契約栽培取引	700	1,200	1,000	2,900
	タチナガハ 集計		850	1,700	1,240	3,790
	あやこがね	収穫後入札取引	0	0	0	0
		相対・契約栽培取引	0	60	70	130
	あやこがね 集計		0	60	70	130
	きぬさやか	収穫後入札取引	0	0	0	0
		相対・契約栽培取引	40	40	40	120
	きぬさやか 集計		40	40	40	120
	すずほのか	収穫後入札取引	0	0	0	0
		相対・契約栽培取引	0	10	0	10
すずほのか 集計		0	10	0	10	
その他	収穫後入札取引	0	0	0	0	
	相対・契約栽培取引	10	20	110	140	
その他 集計		10	20	110	140	
宮城 集計			2,890	5,810	3,980	12,680
佐賀	フクユタカ	播種前入札取引	290	960	0	1,250
		収穫後入札取引	0	0	0	0
		相対・契約栽培取引	0	1,970	2,610	4,580
	フクユタカ 集計		290	2,930	2,610	5,830
佐賀 集計			290	2,930	2,610	5,830

※数量は10t単位でラウンド処理しているため、合計が一致しないことがある。

(2) 三重県については、播種遅れおよび豪雨の影響で大幅な減収が見込まれ、生育の遅れで10月末時点でも収穫が始まらない状況となった。しかし、11月以降は好天に恵まれ、収穫も順調に進み、懸念された不稔粒などが少なく、集荷見込み数量が10月末時点と比較し、大きく増加する見込みとなった。そのため、三重県産フクユタカについては、収穫後入札取引を計画に加えるとともに、契約栽培取引の計画数量を変更する。

(3) 福岡県については、10月末時点で見通せなかった台風等による塩害被害や不稔の発生により製品歩留まりの低下が大きく、集荷数量が大きく減少する見込みとなった。そのため、福岡県産フクユタカについては、以下のとおり収穫後入札及び契約栽培取引の計画数量を変更する。

＜変更後＞

(単位:トン)

県名	銘柄	取引方式	期別			合計
			11～2月	3～5月	6月～	
三重	フクユタカ	播種前入札取引	100	260	0	360
		収穫後入札取引	50	250	250	550
		相対・契約栽培取引	50	900	900	1,850
	フクユタカ 集計	200	1,410	1,150	2,760	
福岡	フクユタカ	播種前入札取引	280	920	0	1,200
		収穫後入札取引	170	0	0	170
		相対・契約栽培取引	0	2,220	4,120	6,340
	フクユタカ 集計	450	3,140	4,120	7,710	

(3) 全国の販売計画 (1月末時点)

集荷予定数量 (トン)	取引方式	販売予定数量 (トン)
156,400	播種前入札取引	8,400 (5%)
	収穫後入札取引	33,400 (21%)
	相対・契約栽培取引	114,600 (73%)
	合計	156,400 (100%)

※ 数量については100 t 単位でラウンド処理している。

※ 播種前入札取引については15,300 t を上場している。

3. 今後の考え方について

- (1) 令和元年産において減産となった産地銘柄の契約栽培数量確保
- (2) 令和2年産播種前入札の上場数量確保や契約栽培等の早期受渡し
- (3) 今後の大豆作付面積の安定確保や単収向上に向けた生産振興の継続実施

以上